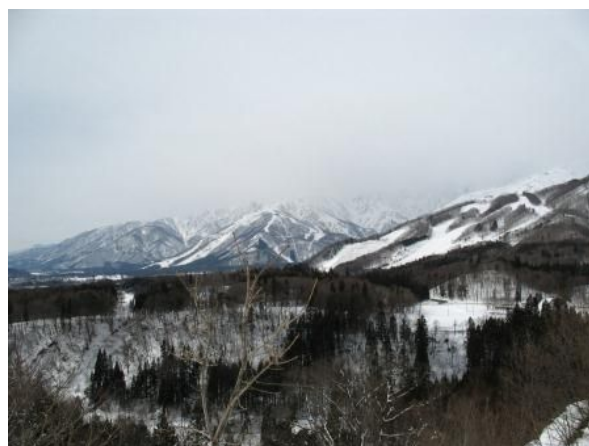


# 白馬村、落倉高原バックカントリーフィールドで歩くスキーをしました。

2011.3.6

まあまあの天気予報。3/10は友人とスキーの約束があるので、手頃な所で落倉へ行くことにする。何回か行ったが、今回はまだ行った事のない牧寄スキー場跡と落倉自然園にする。 自宅8:25~9:25(41KM) 落倉高原 9:30~13:00。13:10~14:10 自宅



往路驚いたのは、青木湖が全面結氷していた事です。3月に入っても朝マイナス10度位まで気温が下がったからでしょうが珍しいと思い写真を撮りました。廃止になった青木湖スキー場も写っています。白馬岩岳スキー場の横を通りましたが、相変わらず盛っていました。梅池高原の手前に落倉はあります。まず岩岳と八方尾根スキー場の展望の良い所へ行きました。前日のものと思われるスノーシュー、歩くスキーの跡が続いていました。写真の右が岩岳スキー場、左が八方尾根スキー場です。ジャンプ台も見えますね。牧寄スキー場跡へ向かう途中に「歩くスキー、スピード落とせ」の看板がありました。





ほどなくして、朽ちたリフト乗り場があり、リフトの鉄柱やワイヤーもまだそのまま残っていました。リフトの降り場目指して登りましたが、後半はかなりの勾配で断念しました。車の中にスノーシューを置いてきた事を悔やみました。スノーシューに履き替えれば登れたのに。それにしてもスキー場跡なのに木が沢山あります。廃止以降に大きくなったのでしょうか？



自然園へ向かう途中にとっても可愛らしい家がありました。写真では少しはっきりしませんが、時計が2つ屋根にありました。その付近からは、堂津岳、焼山、雨飾山などの展望ができました。



スキーを脱いで道路を渡って、水芭蕉の咲く自然園で撮った写真ですが、水芭蕉はまだ早いのではザゼンソウでしょうか？葉が出始めていました。かなり奥まで上がりましたが、別荘などが散在していました。廃屋化したロッジ風の建物もありました。バブルの崩壊以降そんな建物が白馬村には散在していて、景観をそこねて村も困っているようです。

所有者の連絡先の不明な物件もあるとか。勝手に取り壊す訳にもいかないし。ブナの木の本根は大きく雪が解けています。写真では深さが分かりづらいですが1M位の空洞です。



ほとんど休憩もせず歩き回りました。久振りに汗をかいて気持ち良かったです。それにしても日曜日だというのに誰にも会いませんでした。バックカントリーのブームは？